

Edu Mail

2002年03月11日

バックナンバ

情報とコンピ
環境
本と読書
東西南北
セレクション
進路受験
特集

【情報とコンピューター】

EduMail =====
東大が大学院でe-learningの試み
===== Feature

申し込みは:

東京大学大学院情報学環・学際情報学府と文部科学省の大学共同利用機関、メディア教育開発センター(坂元昂所長)は共同で、e-learningを行うサイト「iii online(アイアイアイ・オンライン)」の実験運用を始める。学生がウェブサイトアクセスして講義を聴いたり、授業に参加したりする試みは、学部授業では普及しつつあるが、大学院ではまだ少ない。将来は複数大学間で相互運用できるようにしたいという。



同大の情報学環・学際情報学府は独立した大学院で、2001年4月に開設された。修士課程には社会人を対象にした「実践情報学コース」があり、「iii online」は、主にこのコースで学ぶ社会人学生向けに活用していく。

社会人学生が研究を続けていくには、決まった時間にオンラインで学習したり、学校に来て講義を聴くという画一的なカリキュラムではなく、さまざまな方法を自由に組み合わせる授業に参加できることが必要だ。今回の試みでは、山内祐平・情報学環助教授が中心となって数人のグループを作り、学生の学習状況をモニタリングしたり、オンライン授業と対面授業を必要に応じて選べるようにコーディネートしていくという。

授業は掲示板などディスカッションスペースと、ビデオ、テキスト形式の資料を組み合わせる。それぞれをどう使うかは、担当する教授の授業のやり方によって変わる。濱田純一教授(同学環長、情報政策論)の授業は、学生の発表に教授がコメントをすることで学生たちが問題点を引き出していくという形式をとっているため、授業をビデオで見直すことによって、学生は問題点を再構成し、学習を深めることができるという。

メディア開発センターは、これまでスペースコラボレーションシステムなどで講義を提供してきたノウハウを活かして今回のシステム開発を行った。今後は、国立大学専用のネットワークを作ったり、より使いやすいようにサイトを改善していくほか、携帯

まいにちKid

学生新聞見
購読のご案内

月刊ニュー



端末を使って忙しい社会人を支援していきたいという。

[iii online]

<http://www.iii.u-tokyo.ac.jp/online/>

<読者の声募集> edu-koe@mainichi.co.jp

記事への感想、意見、編集部への提案などを募集しています。メールには氏名、住所、職業、性別、年齢を明記してください。お寄せいただいたご意見は、メール新聞や毎日インタラクティブなどで氏名、住所(市町村)、職業、年齢とともに紹介することがあります。掲載を希望しない場合や匿名、ハンドルネーム希望の場合はその旨をお書き下さい。

【配信先の変更】 <http://form.mainichi.co.jp/digital/address.html>

【配信の停止】 <http://form.mainichi.co.jp/digital/teishi.html>

【広告のお問い合わせ】 dm-ad@mainichi.co.jp

【その他のお問い合わせ】 edu@mainichi.co.jp

! Home ! 毎日の視点 ! 暮らし・娯楽 ! 子育て・教育 ! スポーツ・芸能 ! DIGITALトゥデイ !

ゲーム&アニメーションで、学ぶ=楽しい!!
これがデジタル時代の新しいラーニングスタイル。

Mainichi
INTERACTIVE

Copyright 2001-2002 THE MAINICHI NEWSPAPERS.All rights reserved.
毎日インタラクティブに掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します。
著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。